広報 なは 市民の友

第６１２号　毎月１回発行
2002年（平成14年）
１月

発行●那覇市　編集●秘書広報課
〒900-8585　那覇市泉崎1丁目1番1号
☎ 867-0111　●印刷 ㈱ 池宮商会

みんなでさぁラ
ラジオ広報
「那覇市民の時間」毎週日曜日
ROK・午前11時45分から55分まで

那覇市ホームページ
http://www.city.naha.okinawa.jp/

平和への願いと沖縄の「元気」を全国に

だいじょうぶさぁ～ 沖縄

沖縄・那覇の「元気」を全国に。21世紀最初のＮＡＨＡマラソンはいつもの大会にもまして熱気にあふれた。沖縄にはピストルの号砲は似合わない。人々の平和への願いが「万国津梁之鐘」を突き鳴らすスタートにつながった。

スターターは、ＴＶドラマ『ちゅらさん』のヒロインとして沖縄の元気を全国に発信しつづけた国仲涼子さんが一役を担った。青空のもと疾走するジョガーたちの希望にあふれた眼差しに多くの人々が勇気づけられた。がんばれ沖縄！　だいじょうぶさぁー沖縄！

独自の構想力と実行力で更なる発展を

那覇市長　翁長雄志

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望にみちたさわやかな新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

今年もまた、市民の皆様にとりまして、幸多き年でありますよう祈念申し上げます。

昨年は、米国同時テロに端を発するアフガニスタンでの戦乱や風評被害による本県観光への影響等大変危惧される状況もございました。80周年の大きな節目を迎え、私の就任1年目となった市政においては、長年にわたる市政の重要課題であった新焼却炉建設、那覇軍港移設問題が大きく前進し、重要政策マネージメントシステムによる市政改革など様々な新しい取り組みがスタートいたしました。

特に、旧ソビエト連邦大統領ミハイル・ゴルバチョフ氏をお招きしての記念講演会は、市民の皆様と共に次代につなぐ21世紀を予感させる素晴しいものであったと思っております。

地方分権という大きな流れの中、市政にとって解決すべき課題は未だ数多く、職員と共に自治体独自の構想力と実行力を更に高め、市民の視点に立ち、議会のご協力を得ながら、今年もまた諸施策の実現に取り組んでまいる所存です。

今年が、市民の皆様にとりまして、更なる飛躍と発展の年となることを祈念し、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

２００２年（平成14年）元旦

年頭のごあいさつ

風格ある県都・那覇の創造を目指して

那覇市議会議長　我那覇生隆

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、市制施行80周年という、21世紀の新たなる１００年の創造に向けて、輝かしい第一歩を踏み出した、記念すべき年でございました。

また、私ども議会におきましても、４年に一度の改選があり、新しい議会構成の下、決意も新たに、市民の負託に応えて、誠心誠意、市政発展に全力を傾注して参る所存でございます。

策及び行財政改革等々、早急に解決すべき多くの課題を抱えている現状にあります。

議会といたしましても、このような状況を深刻に受け止め、市民が真に豊かで、住み良い街づくりを実現するため

さて、今、本市は、平成15年開通予定の都市モノレール事業や、新たなる街づくりの新拠点として、那覇新都心地区等の整備促進が着々と進められ、21世紀の夢のある都市像に向けて、大きな飛躍発展を遂げようとしております。

しかしながら、一方では、米中枢同時テロ事件の影響により、深刻な落ち込みを見せている観光関連産業の対策問題をはじめ、ごみ問題、那覇軍港の移設問題、雇用・失業対

にも、今後とも山積する課題解決に向けて、全力で対応して参る所存でございます。

輝かしい新年にあたり、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

２００２年（平成14年）元旦